

JICA草の根技術協力事業「ネパールにおける防災と環境を両立させる現地適応型蛇籠技術普及事業」ネパール訪問 2017.3.6~3.10



Dhading郡内（ダディン郡）の施工予定地区（パイロット地点）を視察



ネパール国に設置されている蛇籠の施工状況・被災状況を視察

JICA草の根技術協力事業地域活性化特別枠「ネパールにおける防災と環境を両立させる現地適応型蛇籠技術普及事業」において、事業を遂行するため、プロジェクトマネージャーの高知大学原教授（他6名）とともにネパール国を訪問しました。3月8~9日には、蛇籠設置モデル地区のDhading郡内（ダディン郡）の施工予定地区（パイロット地点）を視察し、被災状況の調査と施工計画について現地住民と協議を行いました。また、プロジェクト初動段階の相互理解および確認を行いました。今後は、2017年6月にパイロット地点へ本町の技術者を派遣し現地施工者を対象に技術指導を行う予定です。また、ネパール技術者が梶原町の蛇籠設置場所に視察来日予定です。